進　路　通　信

津山東中学校
３ 年 団　　Vol.7
2026 年 11月4日(水)

県立高等学校入学者選抜と入学願書関係調査について

冬の気配が感じられる季節になりました。２学期もあと１カ月半を残すのみになり、生徒たちは進路決定に向けて学習にはげんでいます。

さて、本日配布しました「令和９年度岡山県立高等学校へ入学を希望する皆さんへ」とインターネット出願マニュアル（志願者用）の２冊の冊子に県立高校の入試の詳しい内容がのっています。今年度の大きな変更点は、ありませんでした。本校でも入試の準備を進めておりますが、インターネット出願マニュアルのP10のピンク色の枠囲いで記載してある通り、入学願書には「もし事実と相違しているときは、除籍されましても異議を申し立てないことを誓約します。」とあります。県立高校の受検においては、下のような事柄について、入学願書の記入内容と事実との相違があった場合は、受検ができない場合や、入学が取り消されたり、入学後でも除籍されたりする場合があります。

令和９年度岡山県立高等学校入学者選抜実施要項より

・全国の公立高校は１校しか受検できない。他県を受検する場合は手続きが必要。
・岡山県立高等学校の通学区域に関する規則により、学区を持つ普通科高校に出願する者で、学区外から出願する場合は、「特別出願」または「学区外(5%～30%)出願」となる。

(1)美作学区の普通科高校は、津山、勝山(蒜山校地を除く)のみ。それ以外の学区を持つ普通科を希望する場合は「学区外(5%～30%)出願」。(県立高等学校へ入学を希望する皆さんへのＰ２９参照)
※学区を持たない普通科（津山東、林野、勝山(蒜山校地)など)、普通科以外の学科は、岡山県全域が学区。

重要! (2)下記の場合は出願前に特別な手続き **「特別出願」** が必要な場合があります。
（インターネット出願マニュアルのP3「記入及び入力上の注意（全日制)」をよくお読みください。）

①両親別居
・両親のどちらかが単身赴任で、家族の者と同居している場合。
（例）父が学区外に単身赴任、そこに姉が同居している。母と本人が学区内に同居している。→ **特別出願で判定**
※両親のどちらかのみが県外への単身赴任の場合 → **不要**

②離婚
・親権者でない親と同居 → **特別出願で判定**
※親権者である親と同居 → **不要**

③転勤や家屋の新築・購入等により、住居が学区外への移動が決定的な場合。
・「特別出願」をすれば、移動先の学区内出願。
・「特別出願」をしなければ「学区外(5%～30%)出願」。

（注）高等学校入学後に所属学区が変われば、原則転学となります。学区外(5%～30%)出願していれば、入学後、県内の他学区に転居した場合でも、転学しなくてよい。

ご不明なことがありましたら、中学校にご連絡ください。

◎特別入学者選抜について

特別入学者選抜では、学力検査に加え、各高等学校が学科等の特色に応じた検査を実施し、中学生の皆さんの多様な能力・適性等を多面的に評価する入試です。また、特別入学者選抜で実施される３教科の学力検査は、各教科とも基礎的・基本的事項を中心として出題されます。自分の将来がある程度描けている人にとっては、強い目的意識をもって受検することができる入試制度です。特別入試は単に「入試のチャンスが一度増えた」というものではありません。はっきりとした目的意識を持ち、受検に臨んでください。（「おかやま県立高校情報ナビ」も参考に。）

出願の条件 **（県立高等学校へ入学を希望する皆さんへのＰ２参照）**

ア　志願する科・コース・分野に対して、興味・関心があり、能力・適性を有し、志願する動機・理由が明白、適切であること。

重要! イ　**合格者として内定した場合は、必ず入学すること。←この点に十分注意してください。**

県立高等学校へ入学を希望する皆さんへのＰ２０～Ｐ２６の「令和９年度岡山県立高等学校入学者選抜における学校別実施内容一覧」を見て、志望校の検査内容を確認して、早めに対策を立てていきましょう。

津山工業高等専門学校の推薦入試について

◎出願資格に、「推薦による選抜を志願できる者は、次の要件を全て満たす者とします。」という要件が４つあります。（詳しくはHPにある募集要項を参照してください）

・**合格した場合、入学する意思が確実である者←この点に十分注意してください。**
・３年２学期の成績が５段階評定で、次の(A)～(C)のいずれかに該当する者
（A）総計３６点以上の者
（B）総計３４点以上で、数学と理科の合計が９点以上の者
（C）総計３２点以上で、アドミッション・ポリシーに沿った活動実績を有する者

○入学定員の６０％の９６名が、推薦による選抜の募集人員となっています。
○進路希望調査をもとにしながら、今月下旬には受験希望者を集め、今後の流れを説明します。推薦希望者はＷＥＢ出願エントリーや面接調査票の下書きをしたりして準備を進めます。

面接練習について

総合の時間などを使い、高校入試の面接に向けて「面接ガイド」を使って準備しています。「志望校になぜ入りたいか」「高校で何をしたいか」「中学校生活で何を頑張ったか」など、よく聞かれる質問について考えておきましょう。今後の練習では、実際に入室から退室まで通して本番通り行います。まずはどんな質問がされても良いように、準備をしっかりしておきましょう。

おうちの方に面接官になっていただいて、練習してみるのも良いかもしれません。早めに準備をしておきましょう。



【裏面も必ずご覧ください。】

第4回進路希望調査を配付します

いよいよ自分の進路を決定する時期が迫ってきました。来週の進路学習会では近隣の県立・私立高校や高専入試制度の学習をします。この学習を参考にして、進路希望調査を提出してください。保護者の署名欄もありますのでご確認よろしくお願いします。

進路決定に向けてしっかりと保護者の方とも相談しながら、「自分で決める。」ようにしてください。今回は第1希望をより詳しく確認します。しめ切りに間に合うように提出して下さい。



本日配布した岡山県教育委員会が作成した「県立高校に入学を希望する皆さんへ」を、県立高校を受験する生徒のみなさんは必ず読んでおいてください。

提出〆切は11月16日(月)16:45までです。

保護者の皆様へのご確認

★表面で説明しましたが特別出願について該当する内容がある場合には、
11月16日(月)までに、担任に連絡いただきますよう、お願いします。

★自己申告書について

欠席日数が多い場合に,その理由や高校生活への抱負などを記入することができる書類です。自己申告書を提出すると「面接が行われ」,状況によっては学力検査や面接などの結果を重視した選抜が行われます。

＊自己申告書を提出する場合は,特別選抜入試・一般入試のそれぞれに1枚ずつ必要です。

＊出願をする際に,提出します。

ご質問等ありましたら、早めに担任・3年団までご連絡ください。こちらも **11月16(月)までには、連絡いただきますよう、お願いします。**

私立高校の決定へ向けて

いよいよ受験シーズンに入っていきます。多くの人がはじめに手続きを行うのが、私立高校になります。来週の進路参観日にも説明しますが、出願手続きはインターネット上で行われます。まずは、エントリーシートを記入しその内容をもとに、Web エントリーを行っていきますので、私立受験希望者は、エントリーシートを記入する上で、受験校と科・コースの決定をしておいてください。来週から希望懇談もあります。予約をしていない方でも空きがあれば相談できますので、迷われている人は相談をしてください。また、電話等での相談も受け付けますので遠慮なく相談をしてください。

エントリーシート提出締切を**11月16日(月)**にしておりますので、よろしくおお願いします。

※受検番号

自　己　申　告　書

令和　　年　　月　　日

岡山県立＿＿＿＿＿＿＿＿高等学校長　殿

在学又は出身中学校名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

ふりがな
志願者署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

保護者署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

わたくしは、貴校への志願に当たり、次のとおり申告します。

記

志願者記入欄

○　自己申告書を提出する理由
　1　欠席日数が多い　　2　過年度卒業である
　3　その他（
○　志願の動機・理由、長所や優れた活動、高校生活への抱負など

保護者記入欄（高等学校に理解してほしいことがらなど）

備考　1　自己申告書は、第1学年、第2学年及び第3学年での欠席日数が多い場合やすでに中学校を卒業している場合等で、中学校からこの用紙を配布された人のうち、希望する人が提出できる。
2　「自己申告書を提出する理由」については、該当番号を○で囲むこと。
3を○で囲んだ場合は、（　）にその具体的な理由を記すこと。
3　自己申告書を提出すると、面接が行われ、状況によっては、学力検査や面接等の結果を重視した選抜が行われる。
4　この申告書は、他の出願書類とともに、中学校へ提出すること。なお、提出する際、厳封してもよい。その場合、封筒の表に、中学校名・志願者氏名を記入すること。
5　※欄は、記入しないこと。